

早期景気観測調査 新潟商工会議所管内 1月分

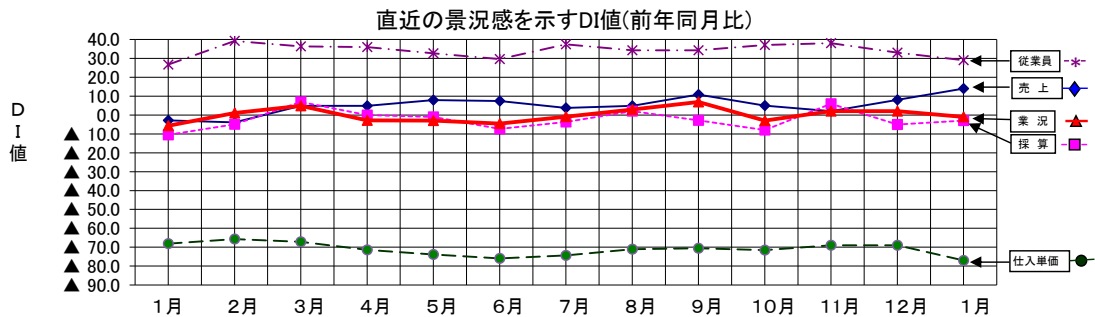
【1月の概要】

**直近、先行き共に「売上DI」は大幅な改善を示すも、「仕入単価DI」は大幅な悪化
物価・エネルギーコスト・人件費の上昇、感染症の流行に苦しむ声が寄せられた**

直近の景況感を示すDI値は、「売上DI」が6.0ポイント、「採算DI」が2.0ポイント改善した。「従業員DI」は需給均衡局面へと4.0ポイント改善した。一方、「業況DI」が▲3.0ポイント、「仕入単価DI」が▲8.0ポイントと悪化。「業況DI」はプラス水準からマイナス水準へ転じた。「仕入単価DI」は▲77.0ポイントと、過去1年間の最低水準となった。

先行き見通しを示すDI値は、「売上DI」が15.0ポイント、「採算DI」が6.0ポイント改善。「従業員DI」は需給均衡局面へと5.0ポイント改善した。一方、「業況DI」は▲8.0ポイント、「仕入単価DI」は▲10.0ポイントと悪化。「業況DI」はプラス水準からマイナス水準へ転じた。

コメントでは、引き続き物価・エネルギーコスト・人件費の上昇に苦しむ声が多くあり、厳しい経営環境が続いている。また、人手不足に加え、感染症の流行が業務に支障をきたしているとの声が見られる。



【直近の景況感を示すDI】 ※DI(景況判断指数:Diffusion Index の略)=(良い割合)-(悪い割合)

※従業員=(不足)-(過剰)

	2024年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2025年 1月	
売上	▲ 2.9	▲ 3.9	4.9	4.9	7.9	7.4	3.7	4.9	10.8	5.0	2.0	8.0	14.0	↑
採算	▲ 10.5	▲ 4.9	6.9	0.0	▲ 1.0	▲ 7.4	▲ 3.7	2.0	▲ 2.9	▲ 8.0	6.0	▲ 5.0	▲ 3.0	↑
業況	▲ 5.7	1.0	4.9	▲ 2.9	▲ 3.0	▲ 4.6	▲ 0.9	2.9	6.9	▲ 3.0	2.0	2.0	▲ 1.0	↓
仕入単価	▲ 68.1	▲ 65.7	▲ 67.2	▲ 71.4	▲ 73.8	▲ 75.9	▲ 74.3	▲ 71.1	▲ 70.6	▲ 71.5	▲ 69.0	▲ 69.0	▲ 77.0	↓
従業員	26.7	39.2	36.3	35.9	32.7	29.6	37.4	34.3	34.3	37.0	38.0	33.0	29.0	↑

- ・プラス幅が増加したDI値：売上6.0ポイント
- ・プラス幅が減少したDI値：従業員▲4.0ポイント（需給均衡局面へ）
- ・プラスからマイナスに転じたDI値：▲業況3.0ポイント
- ・マイナス幅が増加したDI値：仕入単価▲8.0ポイント
- ・マイナス幅が減少したDI値：採算2.0ポイント

【向こう3か月間の先行き見通しを示すDI】

	売上(受注・出荷)	採算	業況	仕入単価	従業員
11月回答	9.0	1.0	1.0	▲ 37.0	31.0
12月回答	0.0	▲ 10.0	6.0	▲ 42.0	31.0
1月回答	15.0	▲ 4.0	▲ 2.0	▲ 52.0	26.0

- ・見通しが改善したDI値：売上15.0ポイント、採算6.0ポイント、従業員▲5.0ポイント（需給均衡局面へ）
- ・見通しが悪化したDI値：業況▲8.0ポイント、仕入単価▲10.0ポイント

【業界から寄せられた主なコメント】

建設業	設備工事	機械メーカーでは今年4月より10%程度価格がアップすること。当然、関連の材料費も直上げとなり、結果として顧客の設備投資控えに繋がりが、零細企業の商状が悪化する。
	電気工事	工事はあるが、人材不足で全ての工事を請けられていないのが現状。人を雇うにもお金をかけて募集しなければならず、採算面で負担になっている。
製造業	板金・溶接	年末に中途採用で社員が1人増えた。2月にもう1人社員紹介で入社する予定。2人とも40歳前後で経験なしであるが、これからが楽しみ。
卸売業	青果	今月の売上は低調となる模様。今後の降雪量の増加等悪天候による影響が大いに気かりである。
小売業	ホームセンター	光熱費や生活必需品などの継続的な物価上昇に対して、実質賃金の上昇が伴っていない。それに加え、人件費や物流コストも上昇している。
サービス業	タクシー	今年の年末年始は休日が長く、人流は期待外れであった。政府の補助策が終了し始めてきたこともあり、燃料費などの高騰で苦しい。
		インフルエンザ、コロナウイルスの感染拡大による乗務員の欠勤が営業収益の減少に直結する。
	ホテル	年末からの9連休が好影響となり個人需要が大きく伸長したが、各種コストも上がり続けていることで、増益基調とは言えない状況である。
	生命保険	年末年始でインフルエンザに罹患した社員や、社員の家族もいるため休む人が増えている。新年会のシーズンに入り、更にインフルエンザが増えていかないか心配。
	情報処理サービス	2026年卒向けのリクルート活動が年明けから本格化してくるが、年々採用応募者が減少傾向にあり、希望採用人数を満たせるのか懸念がある。